



# 校長室だより

学校教育目標「自ら学ぶ子供」

八代市立八代小学校  
校長 村嶋 博史

R6,4,10 No,1



八代小ホームページ

## よろしくお願ひします

本校勤務3年目となる校長の村嶋と申します。昨年度に引き続きどうぞよろしくお願ひします。

さて、本校の教育目標は「自ら学ぶ子供」(詳細は下記をご参照ください)です。この具現化に向け、一人一人の子供としっかりと向き合い、「認め・褒め・励まし・伸ばす」教育を基本として、お子様の可能性を最大限に引き出せるよう、学校総体で取り組んで参ります。

そのためには、当然、ご家庭と地域社会と学校との信頼関係と情報の共有が不可欠です。良いことも悪いことも情報交換できるのが一番だと思います。「不審」とか「不満」とかになる前に、「疑問」は必ずお問い合わせください。担任もしくは教頭、校長にお問い合わせください。誠意をもってお答えいたします。また、いじめや体罰についても、少しでも気になることはどうぞ遠慮なくお尋ねください。いじめや体罰は、命に関わりますし、不登校となつては教育を受ける権利を奪うという、あってはならないものです。加害者のことを考えましても、いじめや体罰は根絶しなくてはならないと考えております。

そういう信頼関係と情報の共有がなされた上で、学校では「お家の方のおっしゃることを聞きなさい。」と指導します。教育の出発点でもあるご家庭で、お子様の将来を見据えたしつけを愛情をもって行っていただきたいと思ひます。ご家庭では「先生の言われることを聞きなさい。」とおっしゃっていただければ幸いです。

教育は、学ぶ者の意欲と教える側の熱意、そして、ご家庭の協力が一体となった時、最大の効果を発揮します。教職員一同、保護者の皆様のご期待に沿うべく、お子様の教育に全力を尽くすことをお約束して、ご挨拶とさせていただきます。

## 学校教育目標「自ら学ぶ子供」について

校訓「尊敬 愛情 信頼」のもと、学校教育目標を「自ら学ぶ子供」と設定しました。

予測困難と言われ、急速に変化する社会の中を生き抜くためには、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、自ら判断して行動し、よりよい社会や人生を切り拓いていく力が必要とされています。また、現行の学習指導要領の中で、育成すべき資質・能力の一つにあげられているものとして「学びに向かう力、人間性等」があります。これは、つまり、日本の社会が、自ら学ぶ人を必要としているということです。

そこで、本校では、各教科等の学びの中で、習得した資質・能力を活用して、課題解決に生かす場面を効果的に設定し、学校総体で「自ら学ぶ子供」を育てていこうと考えています。

この学校教育目標「自ら学ぶ子供」は、簡単に覚えられる短いフレーズですので、保護者の皆様にも地域の皆様にも覚えていただき、目標の実現のために、それぞれの立場からアプローチしていただきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひします。

## 令和6年度の八代小学校の職員です、どうぞよろしくお願ひします

